

HP700

Preamplifier



モジュール対応プリアンプ

HP700 次なる段階へ

HP700 - インテリジェントなモジュール方式と洗練された真空管技術により、このプリアンプは将来を見据えています。真空管プリアンプとして革新的な精密技術とユーザーの音楽趣向に応じて、自由にシステムを組み立てることの出来るインプットモジュール。組み合わせる装置やオーディオ機器の技術制約にとらわれずに、リスナーは意のままに HP700 の技術を適用させることが出来ます。その結果、圧倒的なサウンドクオリティをもたらしました。それぞれのハイエンドオーディオシステムとそれぞれのユーザーのために最適化されたサウンド体験。次の段階へ...全ての音楽愛好家の理想に向けての大きな一歩です。

ラインステージの精密技術

選択可能な出力インピーダンスと、それらを組み合わせた3段階のゲイン設定は、使用する再生機器に応じて HP700 の完璧な微調整を可能にします。3段階のゲイン設定によりスピーカーの能率と音量コントロールの最適な調和が実現できます。出力インピーダンスを選択する機能はケーブル特性、ケーブル長、ケーブル容量、並びに出力段の感度を最適化し、組み合わせるパワーアンプとのマッチングを最良のものにします。

電源ユニット技術

新規開発された高精度で、低ノイズの供給電圧安定化回路との相乗効果で、HP700 の外付け電源供給ユニットは、給電される AC 電源電圧が大幅な揺らぎや高いレベルの干渉が発生した場合にもオーディオ出力の均等化を確保します。それに加えて、トータル制御システムが操作性の信頼性を最大限 保証し、OCTAVE 独自のソフトスタート技術との相乗効果で真空管の長寿命化と、本体は向う 20 年以上の寿命をお約束します。

バイパス

マルチチャンネルバイパス機能は、HP700 を既存のホームシアターシステムに組み込むことを可能にします。ロジックコントロールの入力セレクト回路は、背面パネルの XLR 又はフォノ入力のバイパス機能を選択することができます。

OCTAVE

HP700



追加オプション:

PHONO

技術革新はフォノ RIAA アンプの再設計にも適応されました。RIAA 段においては S/N 比を改良し、同時にシステム関連の歪みも軽減しました。帯域幅を拡張することで RIAA イコライゼーションの精密度を向上させ、アナログ再生のフルポテンシャルを発揮します。オプション入力モジュールの多様性により、あらゆるピックアップに最適な入力がインストール出来ることを確約します。

ステップボリュームコントロール

オプションの周波数補正された47ステップスイッチがあれば、音楽信号の品質におけるコントローラの影響は問題解決することでしょう。0.1dB でチャンネル偏差は極少レベルのものです。OCTAVE 自社開発の音量コントロール設計は全体のコントロール領域全体を介して周波数帯域幅をコンスタントに維持し、コントローラ関連歪みをほとんど測定出来ないレベルまで下げています。

外部電源ユニット

HP700 の洗練された設計においては電源ユニットが非常に重要です。外部電源ユニットは磁気的にスクリーニングされ、HP700 にクリーンな電圧を供給します。スクリーニングは低ノイズ、フォノ MC 入力の低ハム動作にも不可欠なものです。

TONE CONTROL

精密トーンコントロール

トーンコントロールの革新的な操作によって HP700 は完成されます。精密な真空管ベースのトーンコントロール機能がサウンドの安定性を低音量時にも保証します。0.3dB というチャンネルセパレーションの低域と高域の精密な調整によって空間再生の妨げになることなくトーンの微調整ができます。

バランスコントロール

周波数補正されたバランスコントロールはチャンネルセパレーションされた音量調整が 1dB 段階で可能です。この技術はコントローラ関連のサウンドシフトを排除します。12ステップのスイッチによって、設定は 100%の再現性で長期間、安定動作するものです。

出力セクタスイッチ

この機能でいくつかのゾーンに音声出力を切り替えることが可能です。XLR、フォノ、または同時に全ての出力であっても、合計3つの出力段は別々のスピーカー又はバイアンプ、トライアンプで別々の部屋で活用することができます。



OCTAVE

HP700

オプション:モジュール入力の適用

標準的なモデルは十分に吟味された入力ソース対応機能を備えています。2つのモジュールを追加搭載することも可能です。最適化された入力モジュールには、MCステップアップトランスやトランスベースのXLR入力モジュールなど、特別な用途にも対応できるものがあります。抜き差し自由なモジュールはいつでもインストール又はアップグレードが可能です。



インプットモジュール

オプション	本体価格	
 <p>IN 1:MM RCAx1 系統/ 入力インピーダンス 1k/47kΩ 可変 入力インピーダンスを 1kΩ か 47kΩ に切り替え可能な RCA MM モジュール</p>	¥ 62,000	
 <p>IN 2:MC RCAx1 系統/ 入力インピーダンス 62~1kΩ 可変 入力インピーダンスを 60~1kΩ の 13 段階に切り替え可能な RCA MC モジュール *2 段階のゲイン調整が可能</p>	¥ 86,000	
 <p>IN 3:MC XLRx1 系統/ 入力インピーダンス 62~1kΩ 可変 入力インピーダンスを 60~1kΩ の 13 段階に切り替え可能な XLR 入力ジャックが搭載されたバランス MC モジュール 低出力 MC のバランス信号処理は再現音質を著しく向上させます。</p>	¥ 86,000	
 <p>IN 4:Line Level : RCAx1 系統/ XLRx1 系統 ラインレベル入力 (RCA/XLR) モジュール CDプレーヤ、D/A コンバーターなど2台のラインレベル出力装置の接続が可能 接続の可能性を拡張するユニバーサルモジュールです。</p>	¥ 86,000	
 <p>IN 6:低出力/中・高出力MCカートリッジ用ステップアップトランス /昇圧比1:15/30 インピーダンス切り替え仕様 トランスは2段階で切替え可能、実際にあらゆるMCシステムへの接続を可能にします。トランスは電子回路を介さず信号を増幅するので、半導体のサウンドカラーションが発生しません。</p>	¥ 300,000	
作成中	<p>IN 7:バランスフォノ入力 MC カートリッジ用ステップアップトランス 昇圧比 1:20</p>	¥ 300,000
 <p>IN 8:バランスフォノ入力 ラインレベルトランス(1:1トランス内蔵) トランスベースのシンメトリカル入力モジュール。音質の観点から、トランスはバランス伝送の利点を維持する最善の方法です。また、トランスはグラウンド信号の電気的分離を確実にする唯一のデバイスです。バランス入力トランスはこのモジュールのために特別に作り上げました。最新の高度技術によるコア材料はコアから発せられる歪みを10倍も排除。周波数帯域もまた 100kHz まで拡張されました。</p>	¥ 135,000	

*インプットモジュールは2ユニットまで設置可能

HP700



※写真はオプションモジュール【IN6】【IN2】搭載

Features

- ・ 2系統のRCA出力と1系統のXLR出力が装備
- ・ XLR出力はトランスバランスされ直流的に絶縁
- ・ ヒーティング、電源、信号出力のためのソフトスタート；最大限の長寿命の真空管とトラブル知らずの電源オン/オフ
- ・ ライン段のゲインは3段階に切替え可能
- ・ マルチプルシールドされたパワートランスと統合メインズフィルターを装着した外部電源ユニット



TECHNICAL DATA

Line ステージ

出力インピーダンス	RCA: 100/300Ω, XLR: 150Ω
ゲイン	25/18/12dB
SN比	-106- 92dB
周波数特性	10Hz - 200kHz - 0,2dB

Phono ステージ

SN比	- 80 / - 87 dB
ゲイン	60 / 68 dB
サブソニックフィルタ	20 Hz / - 3 dB

一般

入力	RCAx3 系統、XLRx2 系統 RCA ホームシアターx1 系統 選択可能なモジュール入力x2 系統
出力	RCAx2 系統、XLRx1 系統 モニター固定x1 系統
消費電力	35 - 60W
本体重量	10.8kg(搭載モジュール無し時)
電源重量	4kg
サイズ: 本体	W462 x H130 x D480 (mm)
電源部	W110 x H90 x D277 (mm)
付属品	電源コード、ボリューム専用リモコン
仕上げ	アルミニウムシルバー アルミニウムブラック

価格

本体 + 外部電源

本体価格

税込価格

¥ 1,700,000

¥ 1,836,000

オプション

+

フォノ RIAA: フォノボード

¥ 180,000

¥ 194,400

コントロール機能: トーンコントロール/バランスコントロール/アウトプットセレクト

¥ 370,000

¥ 399,600

ステップ・アッテネーター: 47 ステップボリューム 周波数補正

¥ 370,000

¥ 399,600

OCTAVE

*仕様や価格は予告無く変更する場合があります。

総輸入代理店: フェーレンコーディネート
TOLL FREE 0120-004-884
www.fuhlen.jp/octave